

公表

事業所における自己評価結果

事業所名					公表日	年 月 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	88%	13%		・大きいケガなどはないが、狭いと感じる日が多い。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	・バリアフリー化は構造上難しい箇所もあるが、訓練スペースには構造化力を入れている。 ・来所時、絵カードなどを使いルーティン化しよう努めている。 ・視覚情報は必要な分だけにして、行動を明確化している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	13%		・情報量が多い。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	88%	13%	・子どもの様子を見て必要な時に使用している。 ・個別といった場所がない。	・音などは防げず、十分な個室が用意できない環境。 ・視覚的には個人の空間がある。 ・完全な個室があるともっと良くなると思う。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・定期的に課題の整理をしている。振り返りも行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・実施・改善できる部分は取り組んでいる。 ・MTGなどで共有している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・定期面談→工夫・改善を行っている。 ・MTGなどでたくさんの意見交換をしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	・アドバイザーやコンサルを入れて評価をもらっている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・民間の研修にも三しかしている。法人内も行っている。 ・積極的に研修などに参加している。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	・保護者にアセスメントの協力依頼、モニタリング ・モニタリングを行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・その日の様子などを常に報告している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88%	13%		・療育時間での地域連携は難しい。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・昔のプログラム表を保管したり、新しいプログラムにも挑戦している。	・もっと色々な案があればうれしい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・活動前にもう一度最終MTGをしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	88%	13%	・MTGはしていないが、口頭では共有している。 ・翌日のMTGで伝達漏れがないように、日報に記入し翌日のMTGで詳しく伝達している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・サービス提供記録以外に各自メモをとっている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・職員全員でモニタリングを行っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	・随時様子を共有している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	88%	13%		・医療機関までは難しい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	・連絡帳などに書いている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	88%	13%	・送迎の際に共有し合っている。	・放デからの利用であれば、あまり情報共有はないことが多い。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	63%	38%		・もっと地域のボランティア活動に参加したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	63%	38%		・療育時間内には取り組めていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・LINEや送迎時に行っている。 ・療育中の様子を毎回伝えている。 ・主に送迎時の時間を使い保護者との情報共有を行っている。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	38%	63%		・研修としては取り組めていない。 ・今後行っていきたい。 ・ペアトレを行いたい。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・保護者からのアセスメントを基に話し合いを行っている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	・同意の署名をもらっている。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	25%	75%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後実施予定 ・保護者同士での交流会してみたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS(インスタ)HPにて情報を公開している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSなどは少ししか配信していない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・漏洩がないように管理している。 	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEを使い伝達事項は文面にして、残るように工夫している。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	25%	75%		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	75%	25%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後定期的を実施する必要がある。 ・随時マニュアルの確認は行っているが、一部の職員だけ西かできていない。 ・訓練はしていない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	75%	25%		<ul style="list-style-type: none"> ・今後定期的に実施する必要がある。 ・訓練はできてない。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの伝達に応じて対応している。 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの伝達に応じて対応している。 ・事前に把握している。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	88%	12%		<ul style="list-style-type: none"> ・周知しきれていないと感じる保護者がいると思う契約時のみ口頭説明。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 リコリスム

公表日 2026年 1月 14日

利用児童数 2026年 2月 14日

回収数 23人/38人

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	91%	4%		5%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	83%	4%		13%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	96%			4%		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	91%			9%		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	96%			4%		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	91%	4%		5%		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	17%	9%	22%	52%		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	91%	4%		5%		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22%	26%	9%	43%		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	91%			9%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9%	13%	26%	52%			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	91%			9%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96%			4%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	91%			9%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96%	4%				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	74%	4%		22%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	52%	9%		39%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	91%	4%		5%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	87%	4%		9%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	96%	4%			苦手な児童もいるがグループを分けるなど工夫して距離を保ってもらっている	ご意見をいただき、ありがとうございます。グループ編成を工夫するなど安心して過ごせる距離感を大切にしながら、心地よく過ごせる環境を整えていけたらと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	87%	13%				
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					